



2025年度 プラチナ 未来人財育成塾

未来の社会と自分を考える
知と交流の4日間

活動報告書

[発行] 一般社団法人プラチナ構想ネットワーク

〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3 東急キャピトルタワー 9階

TEL 03-6858-3546 FAX 03-5204-9563

E-mail jimuinfo@platinum-network.jp





2025年
8月6日(水) ▶ 9日(土)
 東京都市大学
 世田谷キャンパス
 2号館教室



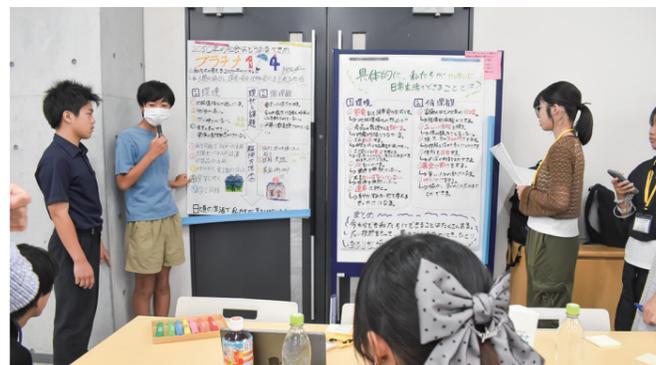
2025年度 プラチナ未来人財育成塾

～未来の社会と自分を考える知と交流の4日間～



●目次

- 1. 主催者メッセージ 2
- 2. 開催概要 3
- 3. プログラム 4
- 4. 講義・講師紹介 6
- 5. 成果と学び 8
- 6. 参加者の声 16
- 7. 講義・グループワークの様子..... 18
- ご協力いただいた皆様..... 21



1. 主催者メッセージ

2025年度「プラチナ未来人財育成塾」の開催にあたり、多大なるご協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。「プラチナ未来人財育成塾」は2013年にスタートし、今年で対象を高校生にまで拡大し、13回目を迎えることができました。

東京大学未来ビジョン研究センターの教授である菊池 康紀 氏を塾長に迎え、全国から35名の中学生・18名の高校生が参加しました。今年度は、大学生チューター 24名、シニアチューター 12名、さらに当法人が実施する自治体職員向け研修「プラチナ構想スクール」の受講生である社会人14名も加わり、多世代が共に学び合う場となりました。

4日間のプログラムでは、「2050年の社会と自分について考える」をテーマに、各分野の第一線で活躍する講師による講義と、チューターとのグループワークを通して、未来のあるべき社会像や、未来に生きる自分自身について真剣に考えました。

プラチナ構想ネットワークでは、理念の形成・普及、人財育成、社会実装の3つを軸に活動してまいりましたが、現在、社会実装に向けたプロジェクトが真の実装段階に入りつつあります。プラチナ未来人財育成塾で学んだ生徒たちと共に社会課題に取り組む日も、そう遠くない未来に訪れることでしょう。これもひとえに皆様の継続的なご支援の賜物と厚く御礼申し上げますとともに、今後とも未来を担う人財育成に一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、この度の「プラチナ未来人財育成塾」の開催にあたり、講師の先生方をはじめ、荒川区、菊池市、西之表市、久山町、南伊豆町、東京都市大学、その他多くの方々から多大なるご支援とご協力を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。皆様のお力添えにより、2025年度「プラチナ未来人財育成塾」は充実した4日間をもって無事終了することができました。改めて深く感謝申し上げます。

一般社団法人プラチナ構想ネットワーク

会長 小松 宏



2. 開催概要

「プラチナ未来人財育成塾」の開催目的

プラチナ構想ネットワークでは、「エコロジカルで」「資源の心配がなく」「すべての人が参加でき」「心もモノも豊かで」「雇用のある社会」を「プラチナ社会」と定義し、その実現に向け、理念の形成普及、人財育成、社会実装を活動しています。

「プラチナ未来人財育成塾」では、未知なる将来において、多様な解がある中で、自ら思考し、共創しながら、在るべき未来社会へ向けて行動していく人財を「未来人財」と定義し、全国の中学生を対象に、プラチナ社会の実現に寄与する「未来人財」の育成を目的として、2013年から毎年開催しています。2025年からは対象を高校生までに拡大して開催しました。

「プラチナ未来人財育成塾」の3つの特色

本育成塾では、「プラチナ社会」の実現に必要なスキルや視点を多世代で学び合うワークショップ型の「探究学習」を提供しています。

1. 「2050年の社会と自分たち」について考える

「2050年の社会と自分たちについて考える」をテーマに、講義やグループワークを通じてバックキャスト（未来から現在の課題を考えるアプローチ）の手法で、「2050年の社会はどうあるべきか」、「2050年の自分はどのような立場でどうするべきか」を深く考えます。

2. 多世代参加のワークショップ型の「探究学習」

大学生やシニアがチューター（進行のサポート役）として各グループに参加し、中学生・高校生と共に講義やグループワークを行います。

3. 多彩な講師陣によるプログラム

各分野の最前線で活躍する講師が、多様な視点や最新のトピックを提供します。参加者は、幅広い知見に触れながら、自らの考えを深める機会を得ることができます。プログラムは、塾長である菊池康紀教授の監修のもと、参加者の関心に応じたテーマを取り入れた構成となっています。4日間、中学生と高校生を分けたグループ単位で講義の受講やグループワークを行いました。

開催内容

- (1) 講義 多彩な講師陣を迎え、対面で講義を受講
- (2) グループワーク 講義で学んだことを参考に、中学生・高校生と大学生・シニアチューターが多世代で議論
- (3) 発表会 講義で学んだことやグループワークを通じ、各グループが考えた「2050年の社会と自分」を発表

開催期間 2025年8月6日（水）～ 8月9日（土） 4日間

会場 東京都市大学 世田谷キャンパス（東京都世田谷区玉堤1-28-1）2号館教室

参加者 中学生 35名
高校生 18名 } (全国13の都県より参加)
チューター 36名 (大学生24名、シニア12名)
プラチナ構想スクール受講生^(注) 14名

(注)「プラチナ構想スクール」とはプラチナ構想ネットワークが実施している自治体職員向けの研修です。スクール長は、名古屋大学健康医療ライフデザイン統合研究教育センター 特任教授水野 正明 氏。

実施体制

主催 一般社団法人プラチナ構想ネットワーク
協力 東京都市大学
塾長 東京大学未来ビジョン研究センター教授 菊池 康紀
講師 各分野に精通した7名の講師（詳細は「4 講義・講師紹介」よりご参照ください）
会場運営 株式会社やまとよ
看護 足救

3. プログラム

4日間、中学生と高校生を分けたグループ単位で講義の受講やグループワークを行いました。
 4～5名の中学生・高校生に対し、大学生2名とシニア1名がチューターとしてサポートに入りました。
 各分野で活躍する7名の講師による最先端の講義を通じて、「プラチナ社会」への理解を深め、「2050年の社会と自分」について考えるヒントを得ました。
 また、受講後のグループワークでは、受講時に「ワークシート」に記入した気付いたことや疑問点、「2050年に目指す社会」を考えるうえで参考になったこと、2050年頃の自分がどのような立場で何を実現したいかなどをグループ内で共有しました。最終日には、各グループで「2050年の社会と自分」についてまとめ、発表しました。

	1日目 8月6日(水)	2日目 8月7日(木)	3日目 8月8日(金)	4日目 8月9日(土)
10:00		10:00~11:00 講義③【環境】 京都市大学 環境学部 准教授 兵法 彩 氏	10:00~11:00 講義⑥【AI】 三菱総合研究所 生成AIラボ 主任研究員 勝山 裕輝 氏	10:00~12:00 グループワーク
11:00		休憩 11:15~12:15 講義④【ジェンダー】 東京大学大学院 総合文化研究科 教授 瀬地山 角 氏	11:00~12:00 グループワーク	
12:00		12:15~13:15 昼食・休憩	12:00~13:00 昼食・休憩	12:00~13:00 昼食・休憩
	12:30~12:40 開講式・ガイダンス			
13:00	12:40~13:40 自己紹介・アイスブレイク 休憩	13:15~15:00 グループワーク	13:00~14:30 グループワーク	13:00~15:00 発表
14:00	13:50~14:50 講義① プラチナ構想ネットワーク 会長 小宮山 宏 休憩		14:30~15:30 講義⑦【国際】 東京大学 未来ビジョン研究センター 特任講師 華井 和代 氏	
15:00	15:00~16:00 講義② 東京大学 未来ビジョン研究センター 教授 菊池 康紀 氏	15:00~16:00 講義⑤【宇宙】 自然科学研究機構 国立天文台 上席教授 渡部 潤一 氏		15:00~16:00 講評・修了式・ 記念写真撮影
16:00	16:00~17:00 グループワーク	16:00~17:00 グループワーク	15:30~17:00 グループワーク	16:30 解散



小宮山宏 会長



菊池康紀 塾長



兵法彩 氏



瀬地山角 氏



渡部潤一 氏



勝山裕輝 氏



華井和代 氏

4. 講義・講師紹介

こみやま ひろし
小宮山 宏氏 一般社団法人プラチナ構想ネットワーク 会長
株式会社三菱総合研究所 理事長/東京大学 第28代総長



講義 2025年8月6日(水) 13:50 ~ 14:50

タイトル **2050年の世界から自分を考えてみよう**

概要 これから私たちが築いていくべき社会は、地球が持続して、豊かで、各人が充実した人生や生活を楽しめる質の高い社会でしょう。そうした社会を「プラチナ社会」と定義します。環境、資源・エネルギー、高齢化社会などの社会課題を、常識にとらわれない豊かな発想と新産業の創出で解決し、その先にあるプラチナ社会に向かって進んでいくではありませんか。

講義に関連した参考図書 『新ビジョン2050』小宮山宏、山田興一 著/日経BP社
『地球持続の技術』小宮山宏 著/岩波新書 『課題先進国』日本』小宮山宏 著/中央公論新社

きくち やすのり
菊池 康紀氏 東京大学 未来ビジョン研究センター 教授
(「プラチナ社会」総括寄付講座 代表)



講義 2025年8月6日(水) 15:00 ~ 16:00

タイトル **多様な解を考え続ける力とは？**

概要 世界にはいろんな価値観や立場、役割があります。今自分が感じている、知っている、考えていることは、もしかすると小さな枠の中でしか考えることができていない可能性があります。世界の中にある問題は複雑で、唯一絶対の正解が無く、多様な解答が存在することがあります。その様々な正解は、考え続けることが重要です。では、考え続けるために必要な力とはなんなのでしょうか？一緒に、考えてみましょう。

講義に関連した参考図書 『小さな地球の大きな世界 プラネタリー・パウンドラリーと持続可能な開発』武内和彦、石井菜穂子 監修、谷淳也、森秀行 訳/丸善出版
『東大×SDGs: 先端知からみえてくる未来のカタチ』東京大学未来社会協創推進本部 監修/山川出版社
『未来探究2050 東大30人の知性が読み解く世界』東京大学未来ビジョン研究センター 編集/日本経済新聞社

へいほう あや
兵法 彩氏 東京都市大学 環境学部
環境経営システム学科 准教授



講義 2025年8月7日(木) 10:00 ~ 11:00

タイトル **環境問題とライフサイクル思考 ~「ゆりかごから墓場まで」を考える~**

概要 この講義では、持続可能な社会の実現に向けて、製品の一生を考えるライフサイクル思考を学びます。「作る・使う・捨てる」という従来の仕組み(ゆりかごから墓場まで)ではなく、使ったものが生まれ変わって循環するしくみ(ゆりかごからゆりかごへ)を理解することで、環境問題を解決するヒントを探していきます。

講義に関連した参考図書 『14歳から知るごみゼロ社会』インフォビジュアル研究所 著/太田出版
『SDGs時代の環境評価: ライフサイクル評価からわかること』伊坪徳宏 著/丸善出版

せちやま かく
瀬地山 角氏 東京大学大学院 総合文化研究科
国際社会科学専攻 教授



講義 2025年8月7日(木) 11:15 ~ 12:15

タイトル **ジェンダーで考えるみんなの未来 ~ジャンボ宝くじは必ず当たる!~**

概要 女子中学生のみなさんの将来のライフコースに焦点を当て、
①必ず億単位のジャンボ宝くじが当たること、
②でもそれを現金化するのは男子の仕事で、半分くらいの人が当たりくじをどぶに捨てていることを説明します。難しい話はしませんし、当たりくじの現金化も難しいことはありません。

講義に関連した参考図書 『炎上CMでよみとくジェンダー論』瀬地山角 著/光文社
『お笑いジェンダー論』瀬地山角 著/勁草書房 『東アジアの家父長制』瀬地山角 著/勁草書房

わたなべ じゅんいち
渡部 潤一氏 自然科学研究機構 国立天文台
天文情報センター長・上席教授



講義 2025年8月7日(木) 15:00 ~ 16:00

タイトル **宇宙生命は存在するか? ~天文学からのアプローチ~**

概要 地球以外に生命は存在するか? この謎に科学者は様々な手法でアプローチしてきた。いまや宇宙には地球と似た環境を持つ惑星、つまり「第二の地球」候補が続々と見つかっている。「第二の地球」はどのように見つかるのか、生命の証拠をどう掴むか、そもそも生命の材料は宇宙でどうつくられているのか、天文学の最新の現状を紹介する。

講義に関連した参考図書 『第二の地球が見つかる日 太陽系外惑星への挑戦』渡部潤一 著/朝日新聞出版
『新説 宇宙生命学』日下部展彦 著、田村元秀 監修/カンゼン
『ハビタブルな宇宙 系外惑星が示す生命像の変容と転換』井田 茂 著/春秋社

かつやま ゆうき
勝山 裕輝氏 株式会社三菱総合研究所
生成AIラボ 主任研究員



講義 2025年8月8日(金) 10:00 ~ 11:00

タイトル **生成AIで変わる社会**

概要 「AIを使う人」と「AIを作る人」の立場から生成AIとは何か、どう作られて、どう使われているのかを説明します。また生成AIの登場によって社会がどのように変化していくのか、その影響についても紹介します。皆さんが今後AIとどう付き合っていくか考えるきっかけになれば嬉しいです。

講義に関連した参考図書 『大規模言語モデルは新たな知能か』岡野原大輔 著/岩波書店

はな い かずよ
華井 和代氏 東京大学未来ビジョン研究センター 特任講師
NPO法人RITA-Congo 代表理事



講義 2025年8月8日(金) 14:30 ~ 15:30

タイトル **資源でつながるアフリカと日本**

概要 アフリカは遠く離れているようでいて、資源を通じて私たちの生活とつながっています。本講義では、コンゴ民主共和国という資源の豊富な国で起きている紛争の問題と、日本の私たちが身近に使っているスマホやゲーム機などの電子機器とのつながりを学び、問題解決に向けて私たちにできることを一緒に考えます。

講義に関連した参考図書 『ムクウェゲ医師、平和への闘いー「女性にとって世界最悪の場所」と私たち』立山芽以子、華井和代、八木亜紀子 著/岩波書店
『ぼくらのアフリカに戦争がなくなるのはなぜ』小川真吾 著/合同出版

※掲載の内容は事前配布した講師紹介冊子より引用しています。

D グループ

2050年の社会はどうかあるべきか
プラチナ14
 私たちが考える2050年の社会
 ① 人々が協力し、環境の安全・生物多様性を保てる社会

① 環境
 ① 家庭のゴミは年々増える。
 → 地球温暖化の防止に。
 ② 商品の製造にCO2が出る。
 → 地球温暖化の原因になる。
 ③ CO2削減。
 → 地球温暖化を減らす。
 ④ 資源の再利用。
 → 資源の枯渇を防ぐ。
 ⑤ 自然を大切に。
 → 自然災害を減らす。
 ⑥ 自然を大切に。
 → 自然災害を減らす。

② 倫理観
 ① 正しい情報を得る。
 → 正しい判断をする。
 ② 倫理観を育てる。
 → 倫理観を育てる。
 ③ 倫理観を育てる。
 → 倫理観を育てる。
 ④ 倫理観を育てる。
 → 倫理観を育てる。

解決策
 ① 再生可能エネルギーの活用
 ② 太陽光パネルの設置
 ③ 代替品の活用
 ④ 消費の削減
 ⑤ 自然を大切に

日々の生活で私たちが耳にするものは??



聴講者からのコメント

- しっかりとオーディエンスとアイコンタクトした発表でよかった。
- テーマをひとつに絞り、伝えたいことがはっきりしていた。
- 日常生活の中でできることをよく考えられていた。
- 倫理観の観点をだしていたのがよかった。
- 色の使い方や絵の描き方が印象的だった。
- 広い視野をもって見通しを持って行動することはこれからもできることなので取り組みたい。
- 模造紙の使い方も見る人を意識していてわかりやすかった。

F グループ

2050年の社会と私達

現状
 AIは間違える!
 使い方が悪い方向へ
 限界がある

解決策
 他のAIと比べてみる
 自分の考えをしっかりと持つ!
 的確な指示を与える
 よりよい製品の意見を
 を提供する

現状
 大勢に専業主婦が多い
 競争が激しく起きている
 男女の偏見がある

解決策
 偏見の間違いを伝える
 思いやりの心

現状
 資源の再生より消費が速い
 限られた資源が中心

解決策
 最後まで責任を
 無駄なく
 省エネ
 リサイクル
 ライフサイクル思考
 ↓
 循環社会

現状
 地球のバランスが崩れている
 汚染の浄化が遅い

解決策
 できるだけ早く
 ポイ捨てX!!
 ボランティア積極的に



聴講者からのコメント

- 社会を4つにわけた現状とその解決策をはっきりと書いていたのを見やすい資料でよかった。
- 他の国との比較がわかりやすかった。
- 解決策の「思いやりの心」がすごく大事だと思った。
- 自分の将来やりたいことと学んだことが結びついていた。
- 6つのキーワードや4つに分けて具体的に考えるなど、1つ1つ細かく考えられていてよかった。
- 他の国との比較で分かりやすい説明だった。
- 未来の自分の理想像、夢が最後にあったのがとてもよかった。

E グループ

2050年の社会と自分
自分はどうあるべきか

<環境>
 ○ 自分たちが使っている物が何でできているか知る。
 ○ 地域差があるリサイクルルールを全体でまとめる。
 ☆物が循環する社会に!!

<ジェンダー>
 ○ 異性の立場に立って物事を考える
 ○ 子供がやりたい事を尊重
 ☆自分たちの世代で固定観念を変える!



聴講者からのコメント

- 演劇を取り入れていてとても引き込まれた。
- 楽しい発表だった。
- クイズや方言、対話形式での進め方がとても面白かった。
- リサイクルルールの地域差は自分も気になっていた。
- 自分たちの世代で固定観念を変えようというのが印象に残った。
- メンバーでの分担がしっかりしていてよかった。

G グループ

2050年の理想の社会

環境
 ① 自然を大切に
 ② 資源を大切に
 ③ CO2削減
 ④ リサイクル

AI
 ① AIは間違える
 ② AIは人間の代わりに働く
 ③ AIは人間の代わりに考える

理想の社会
 ① 笑顔溢れる社会
 ② 資源豊かな社会
 ③ 自然豊かな社会
 ④ 緑豊かな社会



聴講者からのコメント

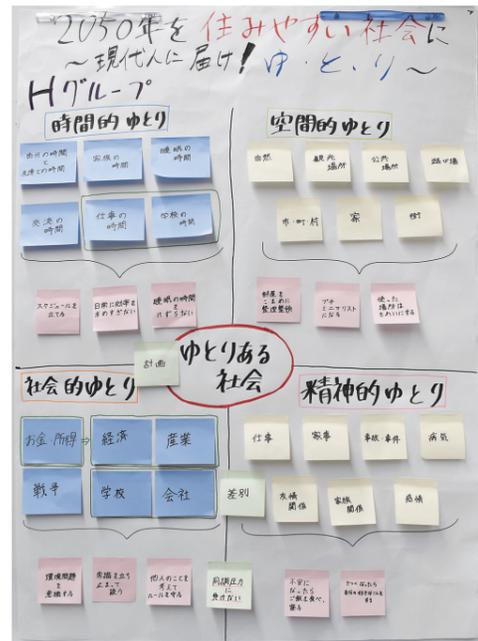
- 理想の社会をつくるためのロードマップがよく作られていると思いました。
- 4つの観点をわかりやすくはっきりと説明してもらって伝わりやすかった。
- 資料に使う絵や付箋の色分けが見やすく、わかりやすかった。
- SNSで紛争のことを知ってもらおうというのは良い案だと思いました。
- 自分にできることと社会にできることという分け方で環境問題も身近に感じることができた。
- 見た人が自分なりの発想を膨らませることができるいい資料だと思った。
- 「ルールの中でしたいことをできる社会に」という考え方が素晴らしかった。

H グループ



聴講者からのコメント

- 豊かに生きるためには足すのではなく減らすという考えがグッド。
- ゆとりというテーマから社会課題に繋げていて独創的で面白かった。
- ただ対策を講じればいいのではなく、どうすればゆとりができるかについて、4つのそれぞれについて考えていて、また、発表からもゆとりを実感できて思いが伝わってきた。
- 「私たちに必要なのは足すのではなく引くこと」という言葉がとても印象に残った。ゆとりって大切だと改めて気づかされた。
- 4つにゆとりを区分けしてよく考えて、大変分かりやすくまとめられていて関心しました。
- 「減少して楽に生きる」大人の自分にもひびくメッセージでした。生き方もプレゼンもゆとりは大切ですね。

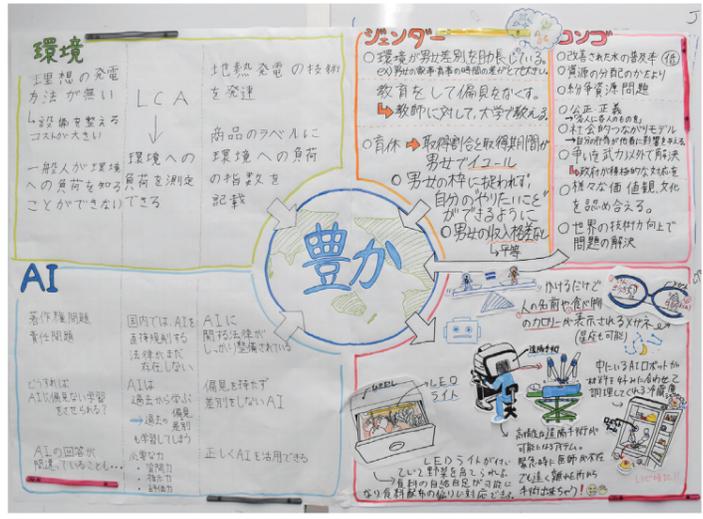


J グループ

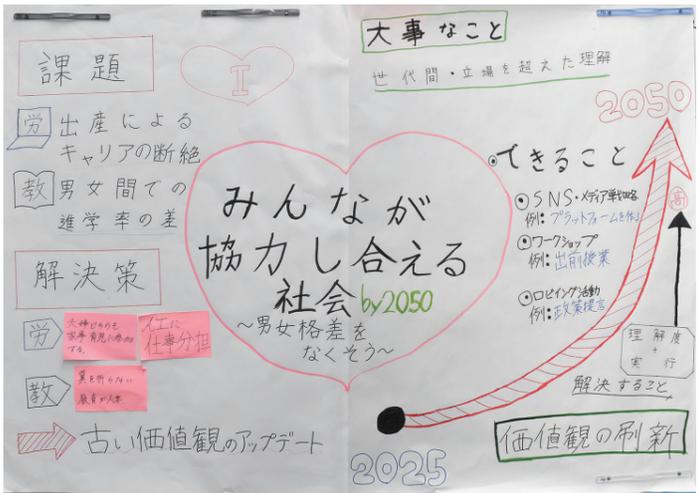
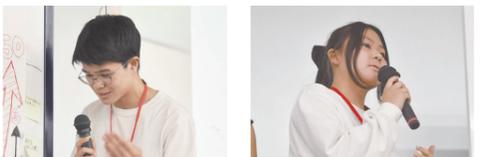


聴講者からのコメント

- 「あったらいいな」と思う機械をあげて説明していたのが面白いアイデアだった。
- 商品のラベルに環境へどれくらい悪いか書くアイデアが面白いと思いました。
- 様々な問題の現状と課題、解決先を捉えつつ未来へのアイデアも考えていてとても良い視点でした。
- 発表資料が分野ごとに分けられていて、吹き出しやイラストを切り取って貼って見やすかった。
- 解決策の中に自分ができることも考えられていてよかった。
- はじめに豊かさを定義し、そこへのアプローチを段階的に説明したのがイメージしやすかった。



I グループ



聴講者からのコメント

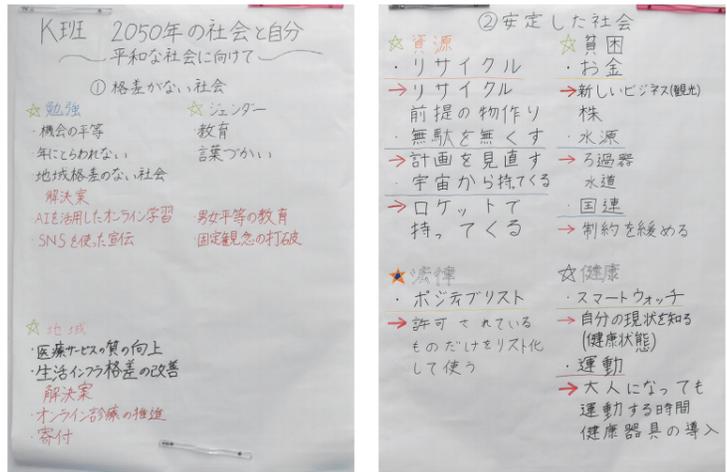
- 「できること」を詳しく示されていて、よく考えられているところがよかった。
- 1つのテーマについていろいろな角度からの問題と解決策を考えているところがよかった。
- 大事なこと、できること、課題、と何がどこに書いてあるか分かりやすくてよかった。
- 課題→解決策の流れが説得力がある。「翼を折らない教育」のワードセンス◎
- 2025年から2050年までを数直線のようなもので表していて発表模造紙がとてもよかった。また「私たちがやること」で出前授業という斬新さ・新鮮さがあり、よいアイデアだと思った。
- 講義で学んだことが活かされていてよかった。

K グループ

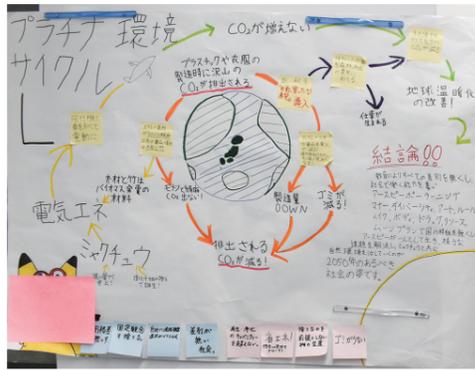


聴講者からのコメント

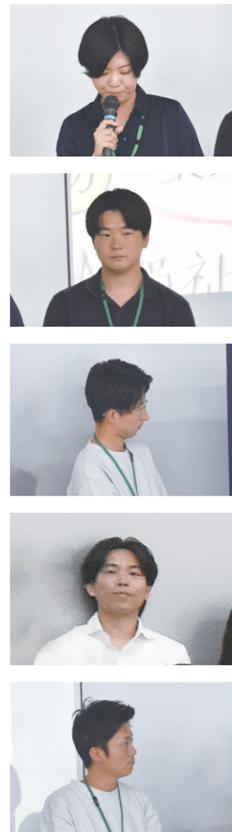
- 今すべきことを現実的に考えられていてよかった。
- 矢印や量で重要さやつながりを示していて分かりやすくてよかった。他の国と比べて日本について話を聞いてよかった。
- 健康や医療についての発表は発想が面白くてよかった。
- ポジティブリストを知らなかったのが参考になった。
- 講義内容を参考にしながらもAIを活用した学習施設などの新しい案が出てよかった。
- 運動することで、健康→安定→平和につながると思うと頑張ろうと思った。
- 格差がないだけでなく高い位置で格差がない状態を目指すのがとても良かった。



L グループ

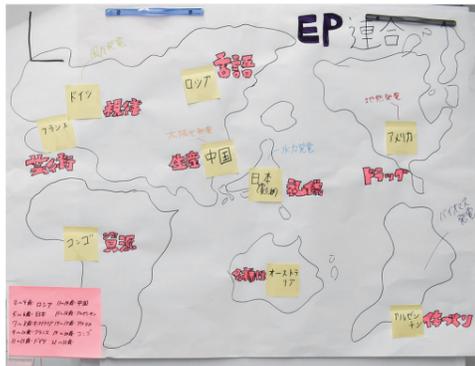


構想 スクール②



聴講者からのコメント

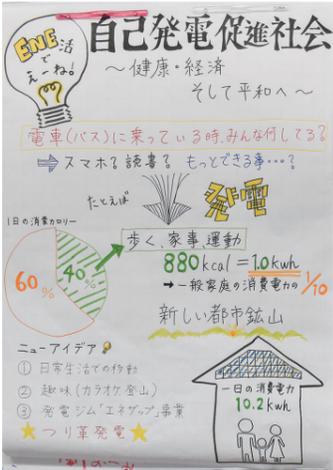
- 素材が環境にもたらす影響がはっきりしていて分かりやすかった。
- みんなの注意を引き付ける話し方でとても面白かった。
- 実現が難しいと思われるような部分も筋道を立てて説明できてよかった。
- サイクルの流れが派生して他の分野につながっていてわかりやすかったです。
- みんなで取り組むというものやアースピーパー人の人生もよかった。
- 「お前買ったな税」やあえて長いプラン名も印象グッドで、アクティブなプレゼンだった。
- キーワードやキャラクターを用いるなど発表の仕方が工夫されているだけでなく、問題点とその解決策がユニークだった。



聴講者からのコメント

- 心に訴えかける発表でした。
- 行政だけでなく誰もが種をまいていくべきだという言葉が印象に残った。
- 聞き手に問いかけて自分事だと認識させ、そこに向けて必要なこと、課題をしっかりと説明して皆がんばろうという気持ちが伝わった。
- ノーチョイスノーライフは、いい標語だとおもった。
- 自治体職員目線のお話がいつもの自分と違う視点でとても興味深く聞くことができました。

構想 スクール①



聴講者からのコメント

- 実際にカロリー計算されていて説得力があった。動きを出してオーディエンスを引き込んでよかった。
- 発表の仕方がとても勉強になった。
- 現実的な資料を使い、笑いをねらって取っていたのでハイスペックだなと思った。
- 見やすい資料で、やはりプロの力はすごいなと思いました。
- エネルギーを作りながら健康になる発想が画期的だなと思った。
- 目の付け所、説明の仕方が独創的なのに、手堅い部分もあってさすが大人だなと思った。

スクール長の水野先生からの講評

水野スクール長からは、発表について「講義を素直かつ柔軟に受け止め、ダイバーシティを取り入れて新たな発想へとつなげている点が素晴らしい」とのご講評をいただき、さらに、今年度から高校生が加わったことで、ディスカッションも含めて一層充実したものになったとの言葉をいただきました。

また、信頼できる情報を自ら見極めることの重要性や、石橋を叩いて渡るような慎重さにも触れられ、そのうえで、「今回の学びを活かし、ぜひ一生にわたって夢を追い続けてほしい」との期待に満ちた励ましのお言葉もいただきました。



塾長の菊池先生からメッセージ

中学生・高校生の皆さん、初対面の同世代から他世代のメンバーが集まる中でも、一緒に創りあげる想いを感じられ、素晴らしかったです。チューターの皆さん、ご指導ありがとうございました。

さて、育成塾での経験、日ごろの学校生活に活かしていますでしょうか？「ワークショップ」とは、複数の参加者が一緒に作業をする機会のことであり、どんなことにも活用できます。今回は、講師からの講義を参考にしながら、互いに知識や知恵、意見を出し合って共に与えられた課題に取り組むグループワークを通じ、体験型の学習をしてもらいました。多世代の間で対話と共同作業を体験してもらいましたが、上手くいったことも反省したこともあったのではないのでしょうか。育成塾におけるあらゆる経験を、今後の生活の糧にしていってほしいと思います。



気候変動や資源循環、自然再興、多様性と包摂性、デジタル革命など、次々と新しい目標や観点が発表され、予測困難なほどに社会の変化が激しい時代となってきました。この状況を乗り切るためには、様々な価値観を持つ人々が、様々な立場で役割を担いながら、協力しあうことが必須です。唯一絶対の解の無い問にあふれる現代ですが、より良い社会を形成していくためには、多世代が学びあえる場が大切です。今回のワークショップを通じ、「プラチナ社会」の実現と、皆さんの自己実現に向けたスタートがきれたことと思います。私もそれを目指す1人です。またどこかで会いましょう。

6. 参加者の声

参加者および保護者に対し、未来人財育成塾終了後に行ったアンケートの回答から、一部を抜粋・要約して掲載しています。

参加した中学生・高校生の感想

グループの人との意見交換ができて楽しかった。

講義はやはり楽しいですね。また、グループワークや、その前のアイスブレイクと楽しめました。

知らない世界情勢を知り支援や多くの人に伝えたいと感じました。

本当に全国各地、多様な立場にある人がいたので非常にいい学びを得られた。

グループで話し合っ、意見を交流し、チューターの人達にもアドバイスを貰いながら発表することが出来たことが印象に残っています。また、新しく喋ったほかの県の人たちと楽しく話せたことが良かったです。

市だけでの未来人財育成塾には参加したことがあったけど全国を通して色々な人と関わる事が出来てたくさんのお話を聞くことができて良かったです。

受験もあり行くことに迷いがあったが、とてもいい経験になりました。

いろいろなところから来た中学生との交流が楽しかった。

行ったことがなくあまり文化をよく知らない1世帯の人と関わってとても楽しかった。また最初はもっとがっかりな感じでグループワークをするのかと考えていたがとってもリラックスした状態だったので良かったです。

いろいろな県の色んな世代の人達と話すことが出来たのと、班のみんなで1個発表を作り上げるのが楽しかったです。

色々な人と喋れて楽しかった。

大学生チューターとシニアチューターと、高校生の中で意見の相違している部分や似ている部分があるのを見て意見を纏める中で比較ができて面白かったです。グループワークも楽しみなが意見を押し通す過程が楽しかったです。

4日で発表までできるのがすごいと思った。

グループワークでグループのメンバーと協力して発表の準備をしたこと。

7つの講義で25年後に自分の思う社会にするために今の自分は何をするべきなのかしっかり学べて良かったです。

同じ講義を受けていても、捉え方や感じ方は全然違うと発表を聞いていて思いました。

個人的にグループワークが一番印象に残っています。講義を聞くだけでなく、意見交換や質問合ったりという時間のおかげで講義の内容をさらに深く理解することができました。

2050年に向けて、自分に出来る事が分かったので学校などで学んだことを広げて、より良い社会をつくらせていきます。次は高校生になり、参加できる分かりますがぜひまた参加したいです。

講義が面白かった。グループワークで、4日間の中で全国の人と交流することができて楽しかった。

有名な方々の講義を聞くことが出来、違う視点から色々な事を考え、上手く発表でき、良かったです。

学校や学年関係なく、遠慮なく意見を交流できたのが楽しかった。

グループワークで大学生の方々と交流できるのが楽しかった。

普段会わない同世代と話せてよかった。

全国の同学年の仲間と、意見交換ができ、仲良くなれたのは嬉しかったです。

発表の際の準備も楽しかったですし、みんなで楽しく発表できたのは楽しかったです。

他人と関わり合うことで、様々な考え方を学べた。自分にも反映できると思う。

保護者からの感想



「プラチナ未来人財育成塾」を経験されたお子様と接して感じられたことや良かったと思われたことがありましたら教えてください。

帰宅後、講義や交流など全てがとても楽しかったと、たくさん話をしてくれました。貴重な経験ができたことを嬉しく思います。

自分の興味をもとに専門性を極めている先生方のお話や、環境の違う学生さんとの交流に刺激を受けたようです。

同世代との会話で全国から参加した生徒さんから「学校内での選抜があった」「面接で参加を勝ち抜いた」他、お話を聞くことができ身の引き締まる思いをしていました。また、シニアや大学生など普段なかなか話す機会もない方々との交流によって、視野の広がりを持てたように感じます。

なかなかお話を聞く機会のない先生の話や聞き、質問できた事はよい刺激になったようです。また、参加される他の学生さんと交流する事で同じ高校生でも色々な立場と考える事を、より知る事が出来たようです。

今年から高校生も受講可能になり、昨年に引き続き受講出来、嬉しく思っております。学校での勉強とはまた違った様々な視点を各分野の先生からご講義頂ける機会は大変貴重なものであり、また同世代やチューターの方々との交流も今後の進路選択に向けて良い刺激となった様でした。

とても素敵な経験をさせていただき、自分の将来や環境等、色々なことについて考える良い時間になったと思います。今回の経験を活かして、これからもっと成長してくれることを期待したいと思います。

グループワークの時間を多くとったタイムスケジュールでとても有意義な時間を過ごせていたようです。どのグループの子供たちも積極的に発言できていたのは、チューターやスタッフのみなさまのおかげかと思えます。

日頃と違う環境（場所、人）の中でたくさん考え、話し合うことでいい刺激をもらったようで、帰宅後いろんな話をしてくれました。様々な分野の先生方の講義で新しい視点を持ち、以前よりニュースに敏感になり自分の意見を話す姿は、今回の経験がもたらしてくれた大きな成長だと感じています。

なかなか巡り会えない全国の同世代の方々と知り合いになれてとても有意義な4日間でした。

大人はすごいと思ったと言っていました。普段関わる大人が限られているので、今回、講師の先生やチューターの社会人の方から色々話を聞けたことが刺激になったと思います。

日常生活では及ぶことのない様々な考え方に触れ、視野が広がったのではないかと。

買い物や外食など、接客してくれる人に対して、はっきりとお礼が言えるように成長した。

様々なテーマでの講義をこの4日間という短い時間に集中して聞けるのはとても素晴らしいと思いました。また、同世代同士で意見を言い合ったり協力し合うということは、できそうでなかなかできないことのような気がします。色々な地域からいらしているお友達と交流できたことも貴重な体験でした。

色々な分野で活躍されている先生の講義を聞き、これからの世界や未来の自分について考える事が出来たと思います。

ふだん接しない環境や年代の人と会話することや、大学構内の様子、知らない町の様子も自分の未来の生活を描く上で勉強になっていた。

7. 講義・グループワークの様子



ご協力いただいた皆様



■ 一般社団法人プラチナ構想ネットワーク会員企業

※2025年10月現在

1.法人A(五十音順) 61社

旭化成株式会社
株式会社梓総合研究所
株式会社安藤・間
イオン株式会社
出光興産株式会社
株式会社イトーキ
イマジニア株式会社
AGC株式会社
NTT株式会社
ENEOSホールディングス株式会社
王子ホールディングス株式会社
株式会社大林組
鹿島建設株式会社
株式会社カネカ
キッコーマン株式会社
株式会社クリーンプラネット
三洋建設株式会社
三光ソフランホールディングス株式会社
サントリーホールディングス株式会社
清水建設株式会社
株式会社シェルター
信越化学工業株式会社
住友化学株式会社
住友商事株式会社
住友林業株式会社
株式会社梁めQテクノロジー
第一生命保険株式会社
ダイキン工業株式会社
株式会社ダイセル
大成建設株式会社
大日本印刷株式会社
株式会社大和証券グループ本社
大和ハウス工業株式会社
株式会社竹中工務店
中外製薬株式会社
DMG森精機株式会社
東急株式会社
東京製鐵株式会社
株式会社トクヤマ
トヨタ自動車株式会社
日揮ホールディングス株式会社
日本カルミック株式会社
日本郵便株式会社
株式会社博報堂DYホールディングス
パナソニックホールディングス株式会社
阪急電鉄株式会社
人の森株式会社
富士フイルムホールディングス株式会社
株式会社堀場製作所
株式会社みずほフィナンシャルグループ
三井化学株式会社
株式会社三井住友銀行
三井不動産株式会社
三井ホーム株式会社
三菱瓦斯化学株式会社
三菱地所株式会社
株式会社三菱総合研究所
株式会社三菱UFJ銀行
山一興産株式会社
株式会社リクルート
レンゴー株式会社

2.法人B(五十音順) 54社

株式会社アイ・ブリッド・ソリューションズ
株式会社秋田銀行
アクシスITパートナーズ株式会社
AREホールディングス株式会社
アジア航測株式会社
味の素株式会社
株式会社一条工務店
株式会社岩手銀行
エコツレリア協会
株式会社大分銀行
大阪ガス株式会社
関西電力株式会社
九州電力株式会社
株式会社九電工
株式会社クボタ
株式会社熊谷組
株式会社くまもとKDSグループ
熊本トヨタ自動車株式会社
山九株式会社
JFEプロジェクトワン株式会社
株式会社四門
株式会社セルスフォース・ジャパン
株式会社正興電機製作所
西濃運輸株式会社
積水ハウス株式会社
株式会社第一興商
株式会社タケイ
中国木材株式会社
中部電力株式会社
東京センチュリー株式会社
株式会社東芝
東北電力株式会社
東洋ライズ株式会社
東レ株式会社
戸田建設株式会社
株式会社西澤電機計器製作所
ニチハ株式会社
日精樹脂工業株式会社
日本都市技術株式会社
パーソルテンプスタッフ株式会社
株式会社バイオテックス
株式会社八十二銀行
阪和興業株式会社
PwC Japan有限責任監査法人
東日本旅客鉄道株式会社
株式会社肥後銀行
芙蓉総合リース株式会社
三井住友トラストグループ株式会社
明治安田生命保険相互会社
株式会社山口銀行
ヤマト住建株式会社
ヤマハ発動機株式会社
ライフデザイン・カバヤ株式会社
株式会社リビングプラットフォーム

3.法人C(五十音順) 63社

株式会社アクティブ アンド カンパニー
株式会社アスノラ
株式会社アルファフォーラム
株式会社Andeco
Institution for a Global Society 株式会社
株式会社WELLNEST HOME
宇津商事株式会社
一般財団法人AVCC
エミプラスラボ合同会社
エムアンドエイチ技研株式会社
株式会社MK総合研究所
MGCウッドケム株式会社
株式会社OAG
株式会社Opening Line
株式会社大江設計
株式会社ガイア環境技術研究所
一般社団法人官民共創未来コンソーシアム
株式会社キャリアデベロップメント・アンド・クリエイション
株式会社教育と探求社
Global Mobility Service株式会社
ケーティールジャパン株式会社
一般社団法人こども・子育て循環共創センター
株式会社コネット
さくら共同法律事務所(河合 弘之)
さくら共同法律事務所(荒竹 純一)
サステイナブルエネルギー開発株式会社
サニーライブホールディングス株式会社
SUNRED株式会社
株式会社Cキューブ・コンサルティング
株式会社JHE
小豆島ヘルシーランド株式会社
株式会社森林環境リアライズ
森林資源バイオエコノミー推進機構株式会社
株式会社ゼロイン
株式会社セントグランデW
千葉エコ・エネルギー株式会社
特定非営利活動法人 Chance For All
株式会社テクノロジーOne
株式会社トーラス
株式会社パルステクノロジー
一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター
一般財団法人PVRポーン協会
株式会社HYAKUSHO
一般財団法人100万人のクラシックライブ
株式会社ヒューマノーム研究所
株式会社 拓
株式会社HIROTSUバイオサイエンス
株式会社菱田工務店
一般社団法人姫島エコツーリズム
株式会社プラチナマイスター
株式会社フランウッド
株式会社プログレッシブ
ベジタリア株式会社
my FinTech株式会社
合同会社Mt. Blue
三宅坂総合法律事務所
みやまパワーHD株式会社
株式会社みらいリレーションズ
有限会社谷地林業
株式会社ユカリア
株式会社リグノマテリア
一般社団法人リファイン就労支援センター
株式会社ワイケムジャパン

■ 生徒派遣にご協力いただいた自治体

荒川区・菊池市・西之表市・久山町・南伊豆町

ご支援いただきありがとうございました